

## CVS統計年間動向 (2004年1~12月)

《全店売上高》04年における全店売上高は、6月度に前年のタバコ駆け込み需要の影響で前年同月比マイナスになったが、7月には猛暑の影響により前年同月比で過去最高の伸び率を記録した。年間における成長率は3.2%となり、前年伸び率の1.7を上回った。なお、12社の年間売上高は7兆1260億円に達している。

《既存店売上高》既存店売上高は、4月・7月に前年同月比プラスにであった(7月は過去最高の伸び率)が他の月はいずれもマイナス成長であったため、年間における既存店成長率も0.7%となった。前年の既存店成長率が2.1%だったことから言えば、マイナス幅は縮小した。

《店舗数》店舗数の伸びは前年比3.2%プラスとなり、前年の伸び率1.9を上回った。なお、12社の合計店舗数は12月末現在で3万8901店である。

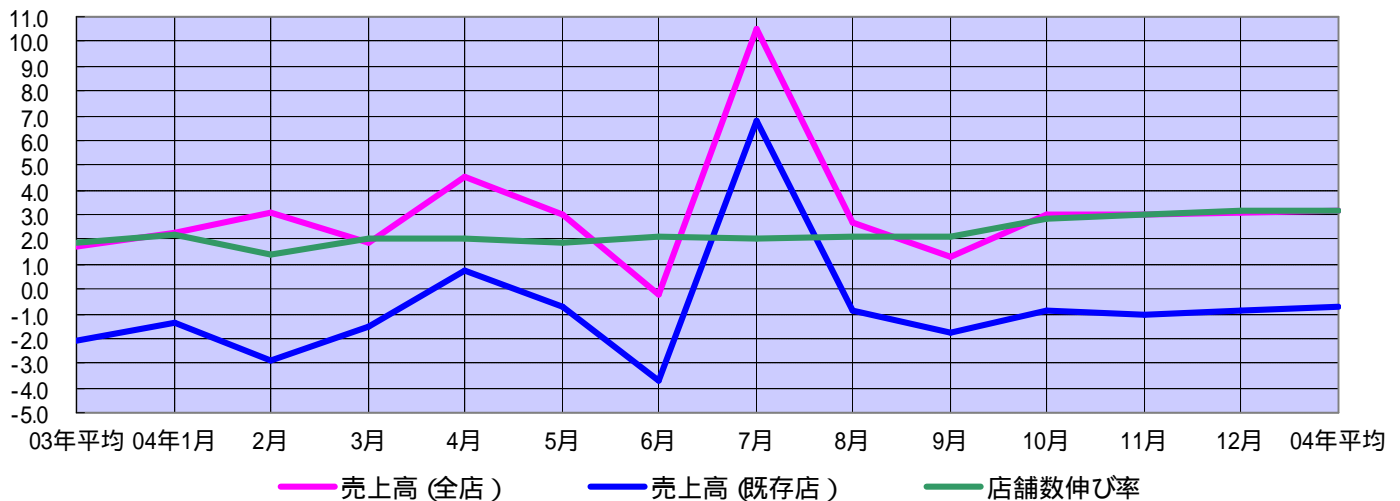
《来店客数》全店ベースの来店客数は年間を通してプラス成長となっている。(特に7月の11.0%増は過去最高の伸び率)年間の来店客数も4.5%増と、店舗数の伸びよりも高い数字を残している。

既存店ベースの来店客数は、5月・9月・10月と前年割れになってしまったが、他の月はいずれもプラス成長(7月は過去最高の伸び率)となっている。また、年間における来店客数も前年のマイナス成長から0.8%増とプラスに転じた。

《客単価》全店ベースでみると、年間では1.2%と低下傾向は続いている。しかし、前年の1.5%から見ると0.3ポイントほど下げ幅が小さくなっており、改善されている。

既存店ベースでは、年間における客単価は1.2%となり、前年の数値1.2%との差は見られなかった。

### 売上高 & 店舗数伸び率推移



### 客数 & 客単価伸び率推移

